

# 平成18年度 伊丹市行政評価 ～事務事業評価編～

※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから5年間のまちづくりプラン」に位置付けがあり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。  
 ※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。

事務事業コード	999902		
事務事業名	印鑑登録事務		担当部局・課 市民部 市民課
事業内容	伊丹市に住民基本台帳法または外国人登録法により記録または登録されている15歳以上の者に印鑑証明書を発行するため、印鑑の登録、印鑑登録証の発行、印鑑登録証の提示による証明書の発行等の事務を行うものである。現在約11万人が印鑑を登録しており内7万人が自動交付機にて証明発行可能な印鑑登録証（いたみ市民カード）を持つ。		
	事業開始(予定)年度	—	
	事業終了(予定)年度	—	
この事業の上位施策	視点	—	
	項目	—	
	施策	○	
⇒「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年(H18～22年度)に計画的に取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。 行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。			

評価結果	A
	上位施策に対する貢献度は高く、現行のまま継続する。

上記評価結果は、事務事業の活動状況などに関する評価に同一施策内での各事務事業の相対的な評価等を加味して総合的に評価したものです。

事業の目的	市民生活において契約を交わす等の際、本人確認のために必要とされる印鑑登録証明書を発行していくための印鑑登録・登録証発行・証明書発行の事務事業。	予算費目 (複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。)	(款) 総務費 (項) 戸籍住民基本台帳費 (事項) 一般事務費 (目) 戸籍住民基本台帳費
-------	---	---------------------------------------	--

平成17年度(決算)				平成18年度(予算)			
事業費等の概算	事業費	財源内訳		事業費	財源内訳		
		国・県補助金等	—		国・県補助金等	—	
		市債	—		市債	—	
		その他(使用料等)	—		その他(使用料等)	—	
	一般財源(市税等)	483千円	一般財源(市税等)	483千円			
投入人員	1.20人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)	投入人員	1.30人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)		
人件費	10,279千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。	人件費	11,136千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。		
経費合計	10,762千円		経費合計	11,619千円			

活動指標	指標名(単位)	窓口取扱件数(件)	計画と実績	年度	H17年度	H18年度	
	意味・算式等	印鑑登録・廃止等異動および証明書交付取扱件数		区分	計画値	118,649	118,649
				実績値	118,649		